

「大型ハドロン計画の開発研究及び関連する物理」
研究会の御案内

日 時： 平成6年2月18日（金） 10:30～
 2月19日（土） 16:00
場 所： 高エネルギー物理学研究所

原子核研究所は、平成7年度に新研究所に転換し新しい研究体制を築くべく努力しております。一方、大型ハドロン計画の加速器準備研究や、各アテナにおける開発、開拓研究は本年度も順調に進んでおり、この成果報告会を例年のように開催したいと思っております。年度末で御多忙とは存じますが、御出席下さいますようご案内申し上げます。

なお、この研究会は、大型ハドロン計画の拡大推進作業部会の一環と考えており、メンバーの方全員と核研各種委員会、核物理委員会の方々に御案内をお送りいたしておりますが、広く関連研究者の参加を歓迎いたします。プログラムの詳細等おってご連絡いたします。

東大核研

福田共和 (0424-69-9546)

野村 亨 (0424-69-9588)

高工研

加藤隆夫 (0298-64-5217)

「大型ハドロン計画の開発研究及び関連する物理」
研究会 プログラム (案)

於 高エネルギー物理学研究所 3号館1階セミナーホール

2月18日 (金)

10:15 - 12:05 (座長: 木原 元央 (KEK))

はじめに

山崎 敏光 (核研) 20分

加速器 (I)

大強度陽子リニアックの開発

山崎 良成 (KEK) 10分

京大陽子加速器の開発

白井 敏之 (京大化研) 20分

H⁻イオン源の開発

森 義治 (KEK) 10分

RFQの開発

上野 彰 (KEK) 25分

DTLの開発

内藤富士雄 (KEK) 25分

昼 食 (12:05 - 13:15)

13:15 - 15:35 (座長: 山崎 良成 (KEK))

加速器 (II)

CCLの開発

影山 達也 (KEK) 25分

大電力高周波源の開発

穴見 昌三 (KEK) 25分

原研における大強度陽子加速器技術開発の概要

水本 元治 (原研) 30分

大強度陽子加速器の工学的利用

田中 俊一 (原研) 30分

大強度陽子加速器の要素技術開発の現状

長谷川和男 (原研) 30分

Coffee Break (15:35 - 16:00)

16:00 - 17:45 (座長: 新井 正敏 (神戸大理))

N アレナ

Topics in Neutron Nuclear Physics Research at JHP Neutron Arena

E. Sharapov (Dubna/INS) 30分

コメント

増田 康博 (KEK) 15分

中性子散乱による水素結合物質の研究

池田 進 (KEK) 30分

中性子散乱によるアモルファス高分子のゲイジス

金谷 利治 (京大化研) 30分

懇 親 会 (18:00)

2月19日(土)

9:15-11:45 (座長:永嶺 謙忠(東大理))

M アレナ

熱エネルギーミュオニウムのレーザー解離と低速 μ^+ の発生

三宅 康博 (UTMSL) 30分

重水素薄膜中のミュオン核融合と低速 μ^- の発生実験

石田 勝彦 (理研) 30分

光励起下の新しい μ SR 実験

門野 良典 (理研) 30分

K アレナ

K^+ 崩壊での T-violation

今里 純 (KEK) 30分

ハイパー核実験計画

應田 治彦 (核研) 30分

昼 食 (11:45-13:00)

13:00-15:40 (座長:野村 亨(核研))

E アレナ

ISOL 用イオン源の開発

白壁 義久 (核研) 25分

ISOL と低エネルギービーム輸送系

和田 道治 (核研) 25分

反跳核分離器と天体核反応率の研究

久保野 茂 (核研) 25分

IH 型リニアック

冨澤 正人 (核研) 20分

リニアックのビーム整合システム

仁木 和昭 (核研) 20分

放射線対策

ISIS での遮蔽実験

上叢 義朋 (核研) 20分

大型陽子加速器施設における放射化の問題

—生成量の評価と測定法について—

沼尻 正晴 (KEK) 25分